

# 太陽光発電装置等の設置が進められています

「災害時にも灯りと情報が途切れない安全・安心なまちづくり」の実現を目指す取り組みの1つとして、各学校に太陽光発電装置、蓄電池設備、エネルギー・マネジメント・システムの設置が進められています。

## 蓄電池設備

災害時は、避難所における非常用電源として機能します。



▲モニタ設備 (9月撮影)



▲太陽光パネル (9月撮影)

向陽小学校

## エネルギー・マネジメント・システム

家庭や学校等の施設で、エネルギーの効率化・最適化を図るシステムです。

### <エネルギーの見える化>

エネルギー・マネジメント・システムとして、各学校にはモニタが設置されています。モニタには、次の2つの情報が表示されます。

- 太陽光発電により創られた電力量や消費している電力量、蓄電量等
- 学校行事等のお知らせ掲示板

▶モニタ表示例



湊中学校

湊小学校

渡波小学校



▲太陽光パネル (9月撮影)



▲太陽光パネル (9月撮影)



▲太陽光パネル (9月撮影)



▲モニタ設備 (9月撮影)



▲モニタ設備 (9月撮影)



▲モニタ設備 (9月撮影)



▲太陽光パネル (9月撮影)



▲モニタ設備 (9月撮影)

万石浦小学校



▲市役所5階市民サロン (9月撮影)

今回掲載した5校の発電状況等は、市役所5階市民サロンにあるモニタで確認できます。

学校のエネルギー・マネジメント・システムは、このほか鹿妻小学校にも設置されています。